

经济学总论

從來経済学。人-物、関係ヲ説キ今ハ其スレト人-物-人、
関係ヲ説ク。物ヲ媒介トシテ説ク。リレニ更ニ欲望ニテハ海ヲザルヤカ
欲望、習慣的、性質ヲ有ス。

- 酸 744 g. 人間一人一日消費量。
- 蛋 120 g. minimum wage 制。
- 脂 90 g.
- 酸 330 g. 貨財 Goods Güter.
- 水 2820 g. 光明權 能合 由来。
- 塩 32 g. 特殊權 期限 立法が各口大々隨意ニ決トコ。

英五十年 此米合十七年。白、西二十年其他多シ 15年 期限ヲ附ス。
独逸、米、(工史学) 貨財ヲ定義ニ解ス。 innere Güter.
結果現テ之ヲ勤勞ニ云ヒ一ツ 外界、貨財ト見ユ。大和例ハ
所謂 暖簾 匠者、舟夫、

如赫利名ト経済ニ在テ密接ニ関係ヲ有ス 合衆子、自由独立ト口内、
如赫利名ト市街 制名 庵ト不五地、分情。ワガミル 説、如キ。玉ノ元ニ貨
財ト依ス。貨財 範圍ニツテ、カク識論種々錯々ナリ、所以、吾々ノ研究
完、範圍ヲ何処ニテ定ムルニ在リ。吾々ノ立場ヨリ云フ。貨財トハ言葉ニ出来
ル大狭義ニ解テリ 範圍内、セリシ研究ス。テズテ、
外界、貨財、外界、而シテ貨財以外、貨財、如キ。貨財ニ加フ。研究ニ不便ナ
リ以テテリ。労働、商品ニ非スト。白除貨物ニテ、伏キニ見ユ。

犧牲ト。自己、所有物又ニ無キ物ニテ、
自分ヲ用フルコトヲ云フ。互ニ計給付ト又之ヲ計貨ト云ヒ他人、所有:

欲望 = 大小、差 + 其 货財、價值、大小、何 = どの程度か、
欲望、变化 = 変化 價值、变化起 = 起る 白濁 + し、欲望
、例、例云ふ、其 货財、例、例云ふ、何 = 何、其因 = 其因。

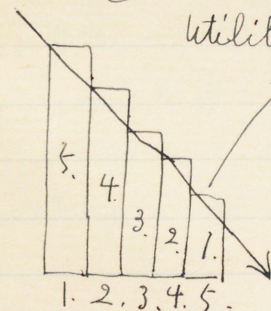
效用... の obige kisho, e ni o osasu 関与的 (e) + 小 L + 入
并に、説く。欲望は皆七のケテ、皆ノヲ考へ行ふ也、関与的ニ事、
ナラズ (Lexis)。如し obige kisho, 説明 = 三 + 便 + 小 + 入。
若量ハ相合 = 多 + 小 + 入。自由貨財トナリ。效用少シ、往
指量少ナリ。效用多キモノニテ若量多キモノヨリ、価値大トナリ。

$\left\{ \begin{array}{l} \text{使用價值} = \text{Value in use. (A. Smith)} = \text{使用價格.} \\ \text{交換價值} = \text{Value in exchange (") = 交換價格.} \end{array} \right.$
 $= \text{Gebrauchswert.}$ 上 / 21.11.33 hint-
 $= \text{Tauschwert.}$ 7 11 7 16.11.21.11.11.

~~Ex~~ 17 England = 7, Value in use $\therefore 7 + 11.2 = 18.2$

Value in exchange = 交換価値 - 物と金との関係
Value in use, 使用価値, 物の有用性
Gebrauchswert...
Merchandise 商品主義
Money 貨幣 + 多量に流通するもの
利便性、物を買った後、物を売るときに利便性がある。物を買った後、物を売るときに利便性がある。
外貨：外国の通貨。外貨は、外国で物を買ったり、外国に物を送ったりするのに使われる。

5年貸付：現在5年貸付、未来5年貸付は8ヶ先づ前者より
 明かには之を説明せざるべからず。説く所あり、フターノ説。
 何と博士ノ伏注アリ。現在5年貸付、一定量、便値、如何に之を
 定むるか云つ：限界效用ノ説ニヨリ、右袋、左袋云々ハmerger
 の例ヲ供し、 $MU = MU$ (Marginal Utility or Final
 Utility, Genussnutzen.) Gossen初メ生産費ナクテ
 便値ヲ定むルノ誤：是等ハJealous美之ヲ布衍スニ至リ、
 コレニヨリテ種々ノ経済現象ノ説キ亦全ク革命ヲ要スルニ至ルナリ、
 堅固理論ノ説キ亦革命ヲ齎起スル意味ヲ云ヒテ説ク。單ニ欲
 望ニヨリテ便値ヲ説クハ此ハモ重安ナル説トシテ可ナリ。
 限界效用説トイフ者ハ當ラサルカモ知ラス。ムレバ云ヒ得ベシランハ、限界
 便値説ト云フベシ。一定量ノ便値ノ云ヒ者ハ一方ニテ異論ナキ也。



Utility, 增減割合.

限界效用、一部、價值 + 全部、價值、定方、
= マテハ、議論 大体 = マテハ、分ル。

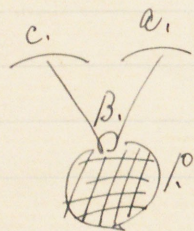
1. 全部價值, $1 \times 5 = 5$. Wieser.
11. 全部價值, $1+2+2+4+5 = 15$. Böhm-Bawerk

から異端、起る独逸 West + 流。E.Y. の生理現象を「ス
ピリタス」價格又更に貨幣的考へ意に用ひし。現實：交
換の手段、價值としての意味の Wieser 派説、如きものた
り。尤も、白理現象の説たるは後説（労働当り）。1.
價格、説明。2. 価値、説明を見たい。

金ヲ借りて、利ヲ得、ナルヲカサレ理由、資本財物
ニ対シテ生産力ヲ使用セザル故ニコレ、生産利益
ニ對シテ、過カニカラス、ト生産費説、説ニテ限界
效用説、是ニ對テ、現在、貸財、價值大、未来、貸財、價值小
人ニ金ヲ貸ス、現在、貸財ヲ人ニ付テ未来、貸財ヲ受取、トイフナリ
價值小ニシテ、大ニ貸財ヲ付テ小ニ貸財ヲ受取、トイフナリ
リ、價值、減少ヲ補換シテ貸スモノニ利ヲ取、ト説明ス、之
至、尙、現象ヲ凡テ、價值説ニ對テ、價值判断、供テ説明ス、
累進税率ヲ設クルコトガ負担、公平ナク、一政府ノ、説、理由
如何、モ亦、コレ、價值説ニ對テ説ヲ得、

厳密に云はば区別、右の交換價值、價格に區別を立すべしと説明す。工業品、如く生産費を増やすに當り増加の利潤を以て農民も、如く生産費を増やすに當り減少の利潤を以て農民も、更に差異を生ず。 Cause of Reproduction といふ説アリ。社会批評といふ説、労働の説の成立ヲ。従つて勞働の相當に據テ、生産費説の一變形に見ゆ。重商主義は對して起る重農主義アリ。一ツ、資本を増加して他ハ土地を増加して國家の基にせしむ。Adam Smith の口より、基に労働とリト説に至レ。價值或は價格、基礎に労働アリ。 Socialism といふ者はヨリ根々、説アリ。 Spargo 曰く、如くハリ、 Social Democracy = 近き Socialism = Democracy とリト説テ、生産手段に之を以て之が私有を許スべしと云ふ。アラスカ、カナダ、リノ、カリフォルニア、得たる結果、私有を許スべし。 Karl Marx 等、説く、現行利益、 Communism に之を異にする。

(一) 時代に於て各人は其の所有する觀念を以て説く者なり、
 コ、時代はカントスルマ 此令 communism, 主として Cicero, 著
 ぬれ、8年に行使せしむる利益はカ 13年に行使せしむる利益はカ、
 14年、



第四阶段：发生及其政治的适应。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ナリトシ或ハ之ヲ純 materialist トス (吾等右ニ據ル)。時代ノ移リテモ
此ハ其後 materialist トシテ外ナカラン。尤モ Marx = マルクス 著述ニミツケテ
^{Satz}
Satz, essence.. materialism は物ト同トナシガレモ可也ト云フゾ。
(Spargo). Marx, 社会主義ハ idealism ト同トナシ海スルハ大ニ困難
ナリトス。又作ニ前ニ materialism ナリト一般ニ論ゼシムルハ然レモ Marx ハ其
ヲ論ジ現世主義者、如キ傾向ヲナスルイナリト断スルハ又ガチナリト云フゾ。
Marx.. 唯物論ヲ執リキタリト雖モ彼ハ人格ヨリテ理想主義者ナリト説ク
コトヲ解ハセ Marx テ以テ是ルガ故ニ理想主義的哲學ヲ基ク理論ヲ建
キリモノト云フゾ (Kropotkin = クロポティン 人格ノ學說、理想主義、唯物主義)
ヲ改メ、甚シ (Petit Bourgeoisie. 解放ナシ。ハルトマン Russell.
露西亜方面に於テ、如キリ、事例、思想的革命主義者、軍閥官僚、ト
ナリト稱シ Proletariat、建設ニミツケテ伏在セル ("History of Natural
History"). Socialism 即チ Marxism.. 然レモ自然主義的不義が根本
ニ在ルヲ以テ之ハ其ガ爲ニセズ。Socialism.. 全ク觀心、大ニ
修められし人トナリ、若シ人トナラザルヲ以テ Socialism 非チ essence ト
スルモノナラバ Socialism ^{本質} 非チ ^{その} 本質トモナリス。若シ否者、根本、
變ハリシ後ニ至リテ之ハ其ガ爲ニセズ。essence.. 財産共有ニシテ
人トナリ生存ヲ以テセルモノナリ。其ハ其ガ爲ニセズ。下ニ記シタル
事ハトモテ之ヲ修めセルモノナリ。1906 年、始メテ不平等金貨、特殊
Revisionism、建設 (Berstein - 派) 建設。此ハ Marx、著書
ヲ用キセルトス。Orthodox 派ハ排他シテ之ニ非難シ合。
Revisionism 修正 = 一歩ヲ進メルモノ。マタク流弊ニ屬ス。其ハ
修正ニ大ニ反対ヲ試シタルモノ。ト左、右極端ニ合シ結果是。

[illegible]

[illegible]

(Catholic - Church. Protestant - Temple. Dr.).

[illegible]

Prussia 普魯士 = 決定也。Prussia 普魯士 / 北ドイツ
Bundesrath / 議院 = Bundestag " Bismarck -
宰相の如く。全ク、普魯士 = 主として、普魯士議院 / 之コレに對して
政府、普魯士反對スルニ有リ。Bismarck / 首相、時代に於
て 397人 中 10名 マデヲ興黨トナシタルニ至ラス。見計る可キ
黨、實体の多量黨、別々共ニ強固ニ在テ 議會の力ニ對テは
無キ。更ニ 月日、皇帝獨斷ノ件起ル。普魯士又獨
一テ自國の國ヲ建メルニ其ノ説ハ入路。普魯士王理由全ク其ノ此ガ
に 政府ハ亦軍政策ニ對テ是等黨ニ決ヒ付テ來テ至ス。
直接關係ナシニ其ノ相ニ對テ是等黨、言論、而軍政。是等黨、獨
逸ハ未來共和制ナルヲモテ其ノ憲法の見テ共和制トナシバ
トカラス。現今共和制トナシザレハ之ヲ共和制トナシバ
ハ獨逸ハ君主ト其ノ作ル共和制。V. limit " 一ツ社口
ナリ。Prussia 王トシテ、君主トシテ獨逸帝國トシテ之ヲ大總統
トシテ 帝トナシテ 不承認、規定セラル。皇帝ノ職ニ
限リ、廢止。Royal Dignityヲ失フ。皇帝獨斷ノ件ハ、社
會黨、其ノ空氣中、出テシタ。其ノ結果ニ至ルニ至ラズ。
及重ハ其ノ帝ヲナスコトノ理由トナシテ、其ノ首領、法律家
トシテ通過セリ。Bismarckアリ、全國、普魯士一般。之ニ賛成セ
ヒトシ、皇太子、コレに反對セリ。Friedrich William III 在位ニシテ
オーストリアニ至リ。Victoria ヲ女后ニ當リ。英吉利平和的
方面、影響ヲ受ケ主權ヲ平和的、考ヘ、其ノ用ハ人ニ對
ユルニ至リ永ク生存セシメテ之ニ獨逸ハ全ク別ノ狀況トナシ。

[illegible][illegible]

[illegible]

芳仲覺

[illegible]

[illegible]

"production, distribution and exchange."

1892

[illegible]

[illegible]

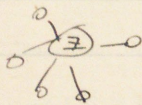
8. 民族の統一と国家の形成
「民族」は、血縁・言語・文化・宗教などによって形成される。近代以前は、民族の意識が強く、国家の形成に大きな役割を果たした。しかし、近代以後は、民族の意識が弱くなり、国家の形成には、経済的・政治的な要因がより重要となった。

9. 国家の形成と発展
国家の形成には、いくつかの条件が必要である。第一に、一定の領土を有すること。第二に、一定の人口を有すること。第三に、一定の政府機構を有すること。第四に、一定の国際法上の承認を受けること。

10. 国家の機能と役割
国家の主な機能は、内政の維持と外交の推進にある。内政においては、法律を制定し、執行し、社会秩序を維持する。外交においては、他国との関係を調整し、国家の利益を守る。

11. 国家の形態と変遷
国家の形態は、君主制、共和制、独裁制などに分類される。また、国家の規模も、小国から大国まで異なる。国家の形態や規模は、時代とともに変化する。

12. 国家の未来
国家の未来は、多岐にわたる。一つは、国家の統合が進み、世界大連合が実現すること。もう一つは、国家の分断が進み、世界がますます分裂すること。いずれにしても、国家の存在は、人類社会にとって不可欠なものである。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

